

第4回ソーシャルフットボール全国大会 競技規則

1. 規則全般

競技規則は、基本的にフットサル競技規則 (https://www.jfa.jp/laws/futsal/2021_22/) に準拠する。しかし、以下の点については、JSFA の定める特別ルールで実施する。

2. チーム編成

- ① 1チーム15名以下で構成し、参加資格（要項12条参照）を有する者以外は選手として参加できない。
- ② 試合は5名で行い、うち1名はゴールキーパーとする。しかし、女性が出場する場合は、5名に女性1名を追加選手として6名でのゲームが可能である。ただし、女性が2名出場しても上限は6名となる。
- ③ 監督、コーチ、トレーナー、マネージャーのベンチ入りは4名までとし、選手が監督、コーチ、スタッフを兼ねる場合に関して追加でのベンチ入りは認めない。
- ④ それ以外のスタッフはベンチ外とし、試合中の指示などに関しては干渉しない。審判団より干渉していると注意を受けた場合は、スタンド又はピッチから離れたところでの観戦を命じられる。（医療行為が必要な場合は審判の指示に従い処置を行う）

3. 試合形式

予選リーグの結果をもって、決勝トーナメント及び順位決定戦を行う。

- ① 予選リーグは前後半ランニングタイム（12-5-12）で行う。
- ② 順位決定戦（5位以下）は前後半のランニングタイム（12-5-12）
- ③ セミファイナル・3位決定戦・ファイナルは前後半のプレーイングタイム（12-8-12）
- ④ 前後半各1分のタイムアウトを取ることが可能である。
- ⑤ セミファイナル・3位決定戦は同点の場合、5人のPK戦を行う。PK戦が同点の場合は、交互に行い勝負が決定するまで行う（PK戦に入る前のインターバルは1分間とする）。

- ⑥ ファイナルは同点の場合、延長戦（3分ハーフ）を行う（延長戦に入る前のインターバルは3分とする）。同点の場合、5人のPK戦を行う。PK戦が同点の場合は、交互に行い勝負が決定するまで行う（PK戦に入る前のインターバルは1分間とする）。

4. 反則及び基本ルール

- ① 退場（レッドカード）1試合の出場停止（内容によってはそれ以上の停止処分あり）。

*1試合出場停止以上の処分を下す場合、大会規律委員会で協議し決定する。

- ② 警告（イエローカード）の累積に関しては2枚の累積で1試合の出場停止。
③ チームの累積ファウルは前後半を通して6つ目以降は第2PKを適用する。

延長戦の場合は、前後半の累積ファウル数が持ち越される。

- ④ 予選リーグ終了時、累積警告を解消し、改めて警告・退場がカウントされる。
⑤ ゴールクリアランス

ゴールキーパーが投げたボールが直接ハーフラインを超えた場合、間接フリーキックが相手チームに与えられ、ボールがハーフラインを超えた場所から再開される。（U12、シニア、障がい者サッカー等で適応）*詳細は、協会HP参照（<https://jsfa-official.jp/?p=1172>）

5. リーグ戦での順位決定方法

リーグ戦終了時点で、勝ち点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。

勝ち点 勝利：3点 引き分け：1点 敗戦：0点

ただし、勝ち点と同じ場合は以下の順によって順位を決定する。ただし、棄権チームが出た場合、3対0の不戦勝とする。

- ① 得失点差
- ② 総得点数
- ③ 直接対決の結果
- ④ 抽選

6. COVID-19 感染予防対策として

- ① 選手の交代時にビブスの受け渡しを行わない。
- ② 前後半でのベンチ交代は通常通り行うが、消毒作業が入るので、作業の妨げにならないよう留意すること。

NPO 法人日本ソーシャルフットボール協会

2022年7月20日